

国道334号 知床横断道路

5月26日から終日通行が可能になります

国道334号知床横断道路（目梨郡羅臼町湯ノ沢から斜里郡斜里町字岩尾別道道交点、延長23.8km）については、現在、夜間の通行規制を行い、地域の皆様方には御不便をおかけしておりましたが、このたび夜間の路面凍結のおそれなくなったことから、下記のとおり夜間の通行規制を解除し、終日の通行が可能となりますので、お知らせします。

記

変更日時 平成29年5月26日（金）8時00分から

終日通行可能（夜間通行規制解除）

（変更前）【第1段階】 10時00分～15時30分《4/28～5/16》

【第2段階】 8時00分～17時00分《5/17～5/25》

※今後の路面状況及び気象状況によっては、通行止めを行う場合がありますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

【国道334号知床横断道路の通行規制情報は「北海道地区道路情報」でご覧になれます】
（北海道地区道路情報 <http://info-road.hkd.mlit.go.jp/RoadInfo/index.htm>）

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局

釧路開発建設部 中標津道路事務所 所長 佐々木 秀彦 0153-72-3221（内線201）

釧路開発建設部 広報官 広報官 黒川 徳弘 0154-24-7354（直通）

釧路開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/ks/index.html>



網走開発建設部 網走道路事務所 所長 川岸 公文 0152-43-4328（内線20）

網走開発建設部 広報官 広報官 村中 智晴 0152-44-6793（直通）

網走開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/ab/index.html>



【参考】一般国道334号 知床横断道路の通行規制解除について

◆通行規制解除について

- 春の観光シーズン・ゴールデンウィーク前の開通を目指し、3月10日以降、斜里町側および羅臼町側から知床峠頂上まで除雪・開通準備作業を開始しました。(4月28日開通、5月17日通行時間延長)
- 標高738mの知床峠は、天候も変わりやすく、斜里町や羅臼町の市街地と比較して気温が約4～5℃低いため、市街地で気温がプラスでも、峠部は路面凍結している場合もあります。
- 厳しい気象(気温、降雪、風速等)条件であり、峠下の羅臼側は約8%の急勾配の区間もある等道路条件も厳しく、路面凍結のおそれのため、開通後であっても終日通行止めとする場合があります。
- 雪崩、路面凍結のおそれが無くなるまで、積雪状況の調査、パトロール等を毎日行い、除雪、路面や斜面の安全を確認後、通行規制を解除します。

◆終日通行について

- 夜間の路面凍結や雪崩のおそれが無くなり、通行に支障がないと判断された場合、夜間の通行規制を解除し終日通行とします。(5月26日8:00解除予定)
⇒昨年度は5月13日に全面解除しています。

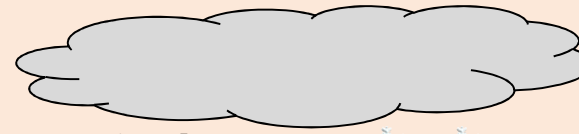
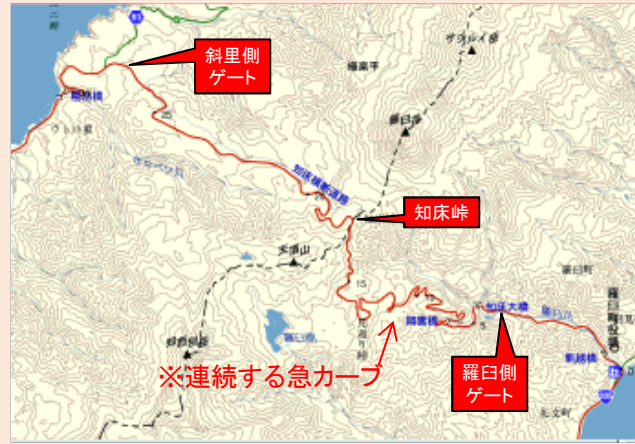
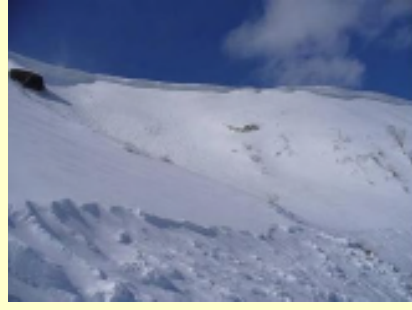
※降雪等気象の状況によっては通行止めを行うことがありますので、今後共ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

【参考】一般国道334号 知床横断道路の厳しい道路条件について(イメージ)

▼ 路面凍結状況(通行止め中)



▼ 雪崩発生状況(通行止め中)



知床峠

標高738m

市街地と比較して
約4~5℃の温度低下

温度計(665m)

※連続する急カーブ

平均縦断勾配 約1~2%
(最大縦断勾配7.8%)

平均縦断勾配 約5%
(最大縦断勾配8.0%)

斜里側ゲート
標高172m

羅臼側ゲート
標高124m

通行規制区間 約23.8km

斜里町

羅臼町

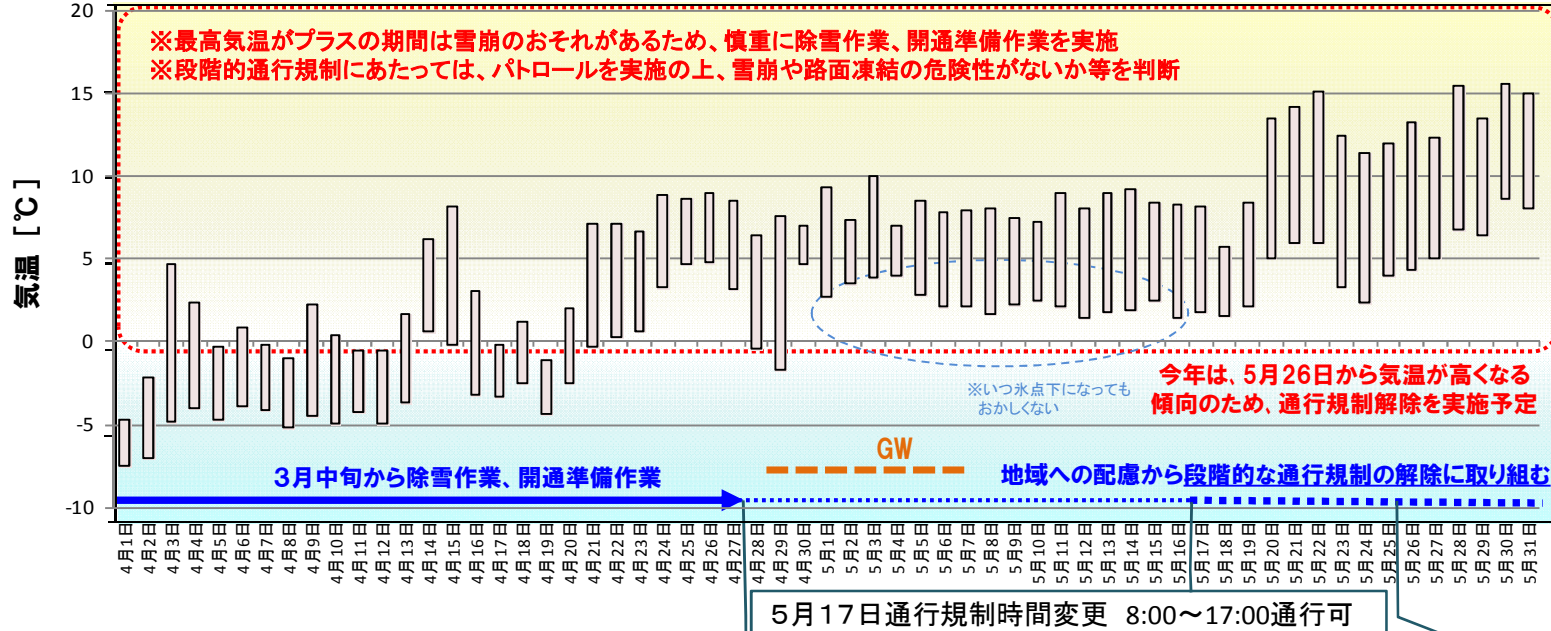
道路延長 約53km

道路延長 約17km

※約-0.6℃/100mと仮定

【参考】段階的な通行規制の考え方について

◆春の通行規制解除時 (※積雪量や各年の気象状況により異なります。)



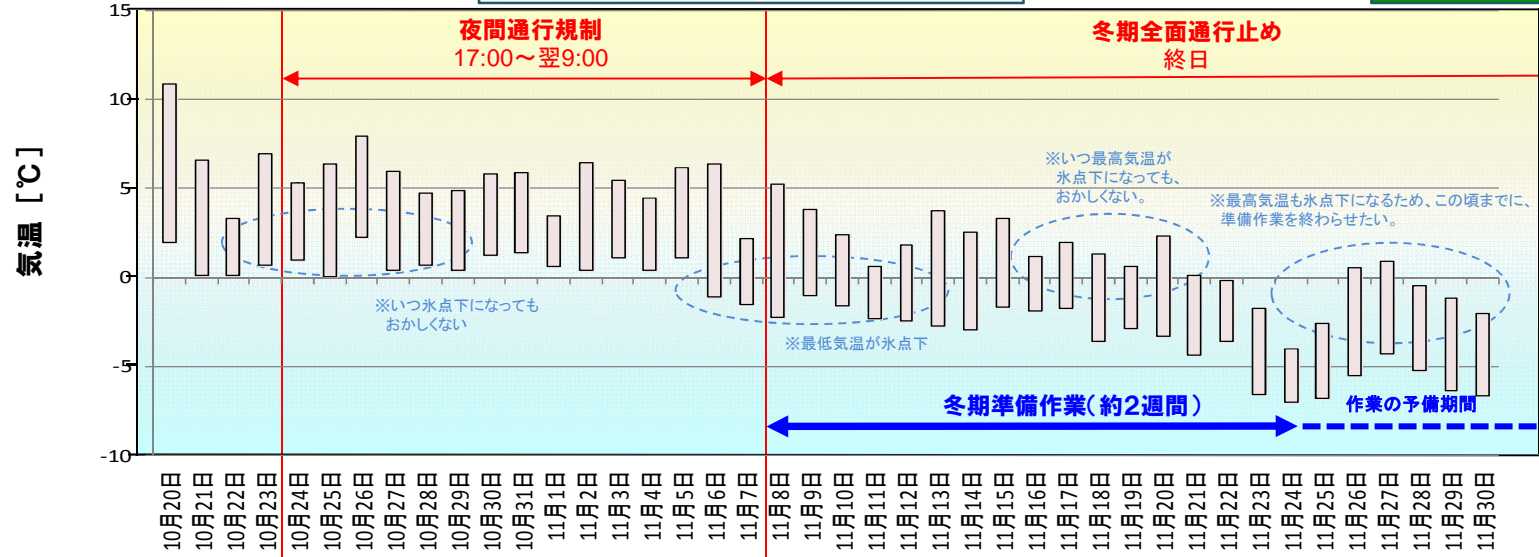
過去5年間の段階的通行規制、全面開通の実績

年度	段階的通行規制	全面開通
H24	5/2	6/6
H25	6/1	6/25
H26	5/2	6/13
H27	5/1	5/22
H28	4/26	5/13

◆初冬の通行規制開始時

4月28日開通、当面10:00~15:30通行可

5月26日通行規制解除 8:00~



【凡例】

- 最高気温
- 最低気温

観測地点: 知床峠付近道路
 テレメーター(標高665m)

※ 解除時: H24-28の5年間平均
 開始時: H24-28の5年間平均